

関西学院大学・理工学部 50 周年記念講演会  
文部科学省オープン・リサーチ・センター成果報告会

理工学部 50 周年記念事業の一環として、「ナノ界面創生・評価サイクル研究センター」及び「生体分子システムの物理科学研究センター」の 2 つの関西学院大学オープン・リサーチ・センターの研究成果の紹介と一般講演を企画しました。

## ナノマテリアルと生体分子システムの物理科学

日時：10 月 8 日（土）10:30－17:00  
場所：関西学院大学上ヶ原キャンパス 第 4 別館 202 号教室  
兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1 番 155 号  
アクセス [http://www.kwansei.ac.jp/pr/pr\\_000374.html](http://www.kwansei.ac.jp/pr/pr_000374.html)

午前の一部

### 基調講演

柳田 敏雄 「1 分子ナノバイオサイエンス：ゆらぎと生命機能」

**講師プロフィール**：大阪大学基礎工学部、同医学部、同大学院生命機能研究科の教授職を歴任。現在大阪大学大学院生命機能研究科特任教授、理研・生命システム研究センター センター長、情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター 研究センター長の 3 つの要職を兼任。学士院・恩賜賞（1998 年）をはじめ多数の賞を受賞。バイオサイエンスに留まらず幅広い分野で活躍中。

文部科学省「学術研究高度化推進事業」

### オープン・リサーチ・センター研究成果報告

高橋 功 「ナノ界面創生・評価サイクル研究センター」成果報告

多様な機能性表面・界面の新規開発と、SPring-8 を活用したそれらの構造解析を行っています。

瀬川 新一 「生体分子システムの物理科学研究センター」成果報告

タンパク質と脂質膜をターゲットとして、様々な角度から新たな物理的計測手法の開発を試みています。

午後の部 ポスター発表・一般学術講演

### 招待講演

後藤祐児（大阪大学蛋白質研究所）

『蛋白質のフォールディングと異常凝集の一般原理の解明をめざして』

齋藤彰（大阪大学大学院工学研究科）

『「光と物質」で結ぶナノの世界：表面～生物～放射光』

### プロジェクト講演：

加藤知（関西学院大学）

『体表面をおおう多機能性薄膜：ヒト皮膚角層の機能と構造』

金子忠昭（関西学院大学）

『化合物半導体ナノ表面ボトムアップ型創生技術の開発』

- ・参加費は無料、また事前申し込みは不要です。
- ・問い合わせ：〒669-1337 三田市学園 2-1 関西学院大学理工学部  
加藤知 e-mail:sk@kwansei.ac.jp TEL/FAX:079-565-9730